


FUJITSU

Uvance Wayfinders

Corporate Profile



Agenda

会社概要

Uvance Wayfinders紹介

Practice紹介

職場環境・働き方

キャリア採用

会社概要

Our Purpose

わたしたちのパーパスは、
イノベーションによって社会に
信頼をもたらし、世界をより
持続可能にしていくことです。



注：2023年度連結概要（2024年3月31日終了会計年度）
従業員数：2024年3月末現在

設立

1935年6月

代表取締役社長
CEO

時田隆仁

事業内容

サービスソリューション
ハードウェアソリューション
ユビキタスソリューション
デバイスソリューション

国内・世界拠点

50+

従業員

124,000人
(グローバル)

売上収益

3兆7560億円

研究開発費

1,233億円

テクノロジーで人を幸せにする

#1

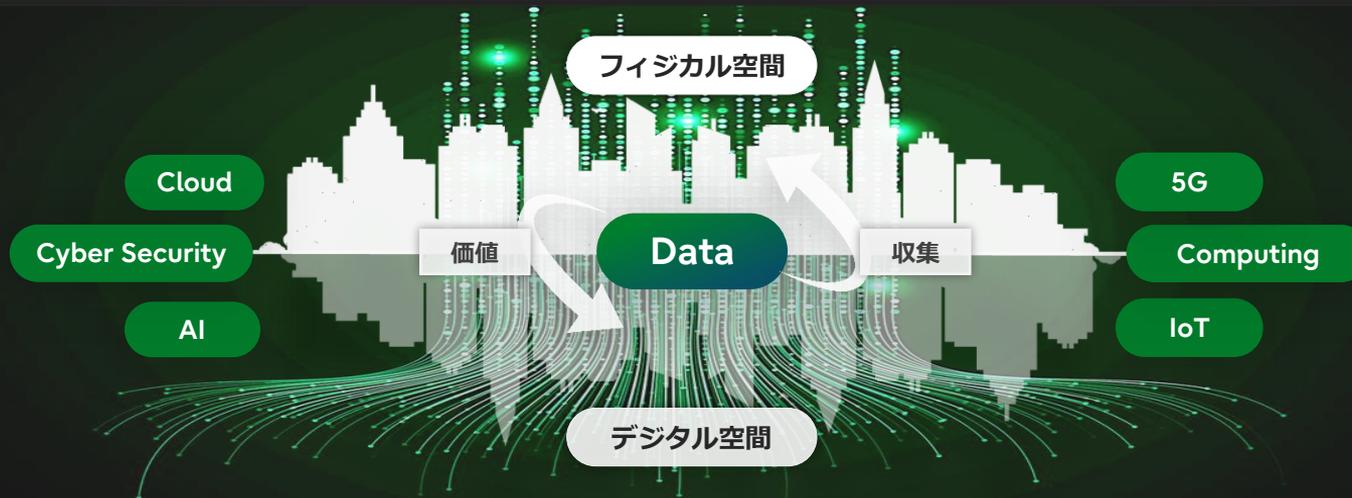
国内ITサービス市場シェアNo.1*、
世界で9位のシェアを獲得**

*IDCのサービス定義に基づく暦年ベースでの推定値（米ドルベース）順位は2022年の売上高に基づく
出所：IDC Japan, 2022年4月「IDC Worldwide Semiannual Services Tracker 2022H2 Historical
Release Publication Date: March 16, 2023」

**連結ベース、グループ外企業向け、暦年ベースのIDC定義に基づく推定値

出所：IDC Japan, 2023年7月「国内ITサービス市場シェア、2022年：経済活動の正常化によるデジタル
ビジネスの加速」（IDC #JPJ49210423）

データドリブンによる課題解決



対象となる顧客の業界



設計/製造



官公庁



物流



ヘルスケア



教育



通信/メディア



金融

ユビキタスソリューション

7.5%

- ・ 電子部品 半導体パッケージ、電池等

デバイスソリューション

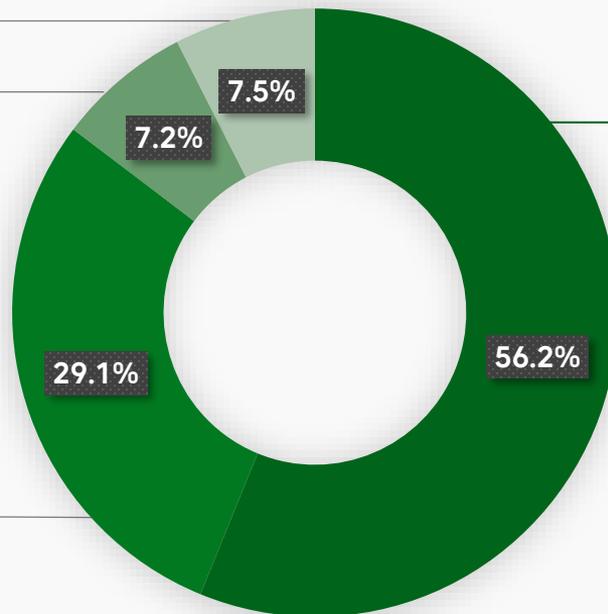
7.2%

- ・ パソコン

ハードウェアソリューション

29.1%

- ・ システムプロダクト、
- ・ ネットワークプロダクト



サービスソリューション

56.2%

- ・ コンサルティングサービス
- ・ クラウドサービス
- ・ システムインテグレーション
- ・ ソフトウェア

(注) 1. 2023年度からの事業セグメントを使用。詳細は[こちら](#)をご確認下さい。

富士通のビジネスの変遷

マーケットリーダーとして「時代をつくる」

FUJITSU

1970



マネージド
インフラサービス

60,000社

日本トップレベル
の保守拠点網

1985



データセンター
サービス

1,700社

日本国内シェアは
国内ベンダー
トップレベル

1985



ネットワーク
サービス

5,000社

2020年
日本初
ローカル5G
免許取得

1995



ソフトウェア
サービス

40,000社

基幹システムの
インフラ基盤を
支える
ミドルウェア

2010



クラウド
サービス

8,500社

日本国内シェアは
国内ベンダーで
トップレベル

2021



2022

Fujitsu
UVance

DX/SX新サービス

ビジネスの確実な成長と持続可能な未来の実現へ

Vertical Areas

社会課題を解決する
クロスインダストリーの4分野



Sustainable
Manufacturing



Consumer
Experience



Healthy
Living



Trusted
Society

Horizontal Areas

クロスインダストリーを支える
3つのテクノロジー基盤



Digital Shifts



Business
Applications



Hybrid IT

5Key Technologies



Computing



Network



AI



Data &
Security



Converging
Technologies

新たな価値を創造するKey Technologies

Develop Key Technologies

AIを中心としたキーテクノロジーを開発し、サービスビジネスにおける付加価値を創出

富士通の重点技術領域



Computing

- AIと共に進化するコンピューティング
- 量子・HPCハイブリッドコンピューティングによる大規模計算の高速化



AI

- AI実践を加速するプラットフォーム
- 生成AIと大規模言語モデル(LLM)によるビジネスプロセスの自動化
- AIの信頼性を高める生成AIトラスト技術
- 大規模データから因果関係を導き出すAI



Data & Security

- データとセキュリティ技術による分散型エコシステムの構築
- AIによるリアルとデジタル間のトラスト強化



Network

- インテリジェントネットワークによるトラストな価値の流通



Converging Technologies

- フェデレーテッド・デジタルツインによる判断や意思決定の支援
- デジタルリハーサルによる予測シミュレーション
- 人の行動の理解と予測

Sustainable Manufacturing

産業の発展・持続可能
エネルギー社会の形成



Kawasaki

製造業DXプラットフォーム
みんなで育てる製造業プラット
フォームサービス 協業開始



IHI

カーボンニュートラルな素材
であるクリーンアンモニアの
普及による環境負荷低減



大手製造メーカー様

GHG排出量の可視 (Scope3)
削減施策のシミュレーション

Consumer Experience

新たな購買体験・持続可能
な安定供給



TORIDOLL

丸亀製麺

食品ロス削減
～AI需要予測～
丸亀製麺国内全823店舗で採用



ライフコーポレーション様

ヘッドレスコマースにより、
複数の顧客会員サービスを統合し、
会員アプリの刷新と合わせてOMOを実現



フレスタ様

リアルタイム顧客分析により、
優良顧客を見極めたアプローチ
を実現

Trusted Society

レジリエントな社会・
安心/安全/快適な暮らし



autofleet

サステナブルな物流の実現
～配車マッチング・ルート適最化～
物流ソリューションで協業(出資)



HEXAGON

レジリエントな社会の実現
～シュトゥットガルト市最適化～
デジタルツイン技術領域で協業



wbcasd

脱炭素交通デジタルコラボ
～EV充電によるCO2排出量削減～
Arcadis, National Gridと実証

Healthy Living

誰もがウェルビーイングな
社会に



PeptiDream

創業プロセスの変革
～コンピューティングの活用～
協業を通じたソリューション開発/
販売開始



北海道公立大学法人
札幌医科大学
Sapporo Medical University

地域医療の質の向上
～個人健康データの活用～
個人健康データ活用推進の合意



Takeda

国立がん研究センター
National Cancer Center Japan

卵巣がん患者のペイシエント
ジャーニーを分析・可視化
共同研究による有効性の検証



代表取締役社長
CEO

時田 隆仁



取締役会長

古田 英範



代表取締役副社長
CFO

磯部 武司

● 取締役会(9名、うち社外取締役5名)
コーポレート、会社直下各機能

- ・ CRMO、グローバル政策推進、経済安全保障担当
 - ・ 社長特命事項担当（コーポレートアナリシス）
 - ・ 社長特命事項担当（事業戦略）
 - ・ ネットワーク事業担当兼社長特命担当
 - ・ CHRO
 - ・ CSO
 - ・ CDXO、CIO
 - ・ CSSO
 - ・ CQO
 - ・ CISO
 - ・ ゼネラルカウンセラー
- Ridgelinez株式会社 代表取締役

- 高橋 泰三
- 大石 吉彦
- 柳田 龍治
- 森林 正彰
- 平松 浩樹
- Tim White
- 福田 譲
- 山西 高志
- 塚原 智子
- 太田 雅浩
- 水口 恭子
- 今井 俊哉

副社長CFO

- ・ CDPO
- ・ Strategic Growth & Investments
- ・ ビジネスマネジメント

副社長CTO、CPO、システムプラットフォーム担当

富士通研究所
システムプラットフォームBG

副社長COO（Fujitsu Uvance担当）

グローバルソリューションBG

副社長COO（サービスデリバリー担当）

グローバルデリバリーBG

副社長COO（リージョン担当）、CRO

・ CMO
グローバルカスタマーサクセスBG
Japanリージョン

Europeリージョン
Americasリージョン
Asia Pacificリージョン



磯部 武司

遠山 興平
Nicholas Fraser
窪田 隆一 / 斎藤 淳一



Vivek Mahajan

岡本 青史
古賀 一司
水野 晋吾 [ネットワークビジネス]
エフサステクノロジーズ株式会社 保田 益男 CEO



高橋 美波

(兼) 高橋 美波
大塚 尚子 [ソーシャルソリューション & デジタルマーケティング]
Sinead Kaiya [Strategic Planning]



島津 めぐみ

馬場 俊介



大西 俊介

山本 多絵子
(兼) 大西 俊介 [エンタープライズ、ビジネス変革]
(兼) 大西 俊介
林 恒雄 [公共、社会インフラ]
八木 勝 [グローバルカスタマー]
江口 義明 [パブリック]
古濱 淑子 [エンタープライズ、ビジネス変革]
長堀 泉 CEO

富士通Japan株式会社 窪田 雅己 取締役会長

Paul Patterson
Asif Poonja
Graeme Beardsell
斎藤 幹人 [特定ビジネス]

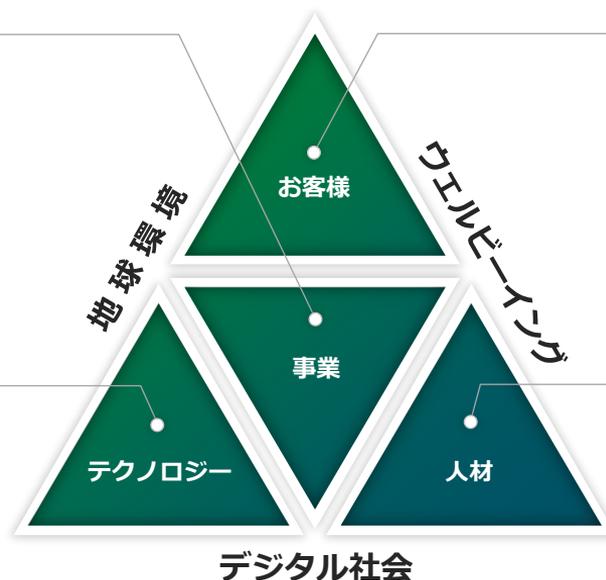
富士通の目指す姿を実現し、ステークホルダーへの提供価値を最大化するための重点戦略

事業モデル・ポートフォリオ戦略

- 事業セグメントと事業ポートフォリオ
- 成長領域へのシフト
- お客様エンゲージメントモデル

テクノロジー戦略

- コアテクノロジー強化
- ビジネス活用(価値提供強化)



カスタマサクセス戦略/地域戦略

・コンサルティング拡充

- モダナイゼーション
- 海外ビジネスのサービスシフト
- 戦略的アライアンス
- お客様事業の一層の安定化

リソース戦略

- RoleのGlobal統一
- 生産性の向上(社員一人当たり)
- 経営基盤の強化

Uvance Wayfinders 紹介



Uvance Wayfinders

ユーバンス ウェイファインダーズ

テクノロジーと長年培ってきた様々な業種の知見を融合することで、お客様と共に社会全体の「知のエコ・システム」を創出し、より良い未来を創造するためのパートナーとなる強い想いを込めています。



コンサルティング事業に挑む狙い

テクノロジーと実現力に立脚したコンサル事業を立上げ、
2024年に新ブランド「Uvance Wayfinders」をリリース

- 複雑な社会課題の解決に向け、お客様と富士通双方の経済性を担保する道筋を描き、インダストリーの壁を越えた変革をリード
- AI・量子コンピューティング等の最先端テクノロジーを用いた革新的事業モデルの社会実装

トップメッセージ

2024年2月にプレスリリースにて発表しました通り、富士通はコンサルティング事業を大きく強化します。中期経営計画でコンサルティング事業強化など富士通のあるべき姿を示していましたが、その実現に向けて本格的にドライブをかけていきます。

現在、企業や社会が抱える課題は年々複雑化し、お客様単独での解決が難しくなっています。企業活動は業界の垣根を超え、生成AIなどのゲームチェンジャーとなる技術の導入等により、産業構造自体が大きく変わろうとしています。

このような事業環境下では、構造変化や複雑な課題がもたらす業界横断的なビジネスチャンスを総合的に捉え、クライアントを成果に導くコンサルティングサービスへのニーズが高まっています。それにおいて、富士通独自の先端テクノロジーを駆使しながらデータを読み取り、多様なデータを結びつけ、関係者を巻き込み推進することが肝要と考えています。

そのようなケイパビリティ強化に向け、当社グループ従業員のリスクリングと合わせ、私たちとともにビジネスをリードしてくださる人材の外部採用を進めています。

コンサルティング事業においては、リアリティと社会性に拘りたいと考えています。絵を描くだけでなく、実現に向けてお客様に伴走して本気で取り組みたい方、自己成長を実現したい方、ぜひご応募をお待ちしております。



執行役員副社長
COO（リージョン）、CRO
※Revenue
（兼）グローバルカスタマーサクセス

大西 俊介

最先端テクノロジーを扱う豊富な経験値と顧客基盤を活かし、お客様の経営変革に向けた道筋の策定から迅速な実装までを包括的にリード



テクノロジー

- 世界最高峰のアカデミアと連携した研究開発拠点を世界各地に保持
- 富士通独自の特化型生成AIなど
- 最新技術の高速なリリース



変革の実践知

- 全社DXプロジェクト「フジトラ」(富士通自身の企業変革実践)
- ジョブ型人材マネジメント
- 働き方/働きがい改革
Work life shift



幅広い顧客基盤

- 国内ITサービス売上 1位
- 社会的影響力のある企業との大規模プロジェクト実績多数
- 30年以上の世界の様々な業種に対するテクノロジー展開

Practice紹介

コンサルティング事業領域



ビジネスコンサルティング		テクノロジーコンサルティング	
SV: Sustainability & Verticals 環境・社会・ガバナンス (ESG)	OX: Operational Excellence コスト・オペレーション改革 業務効率化	IT Value Transformation IT機能・ITサービス・IT組織変革	Key Focus Technologies ハイパーコンピューティング 先端研究開発技術
CX: Customer Experience カスタマーエクスペリエンス変革 サービス創出	TX: Technology Excellence 情報システムロードマップ策定 IT投資最適化	Applications アプリケーションベースのビジネス変革 SAP, Salesforce, ServiceNow	Agile 変化に適応できるビジネス組織変革 マインド・プロセス・ITアーキテクチャ変革
MX: Management Excellence 経営管理変革	EX: Employee Experience 人的資本経営	Hybrid Infrastructure クラウド戦略策定 ガバナンス構築	Security 情報セキュリティ戦略策定 ガバナンス構築
			Data & AI データ活用によるビジネス変革 AI関連テクノロジー戦略

お客様の社会課題をクロスインダストリーで解決する戦略の立案・実行までを一気通貫で支援

背景



近年、企業は環境・社会・ガバナンス（ESG）に関連する社会課題への対応を強く求められています。持続可能な世界を実現するため、企業は自社の事業活動を通じて社会課題の解決に貢献する必要があります。

事業内容

深い業種知見と顧客理解に基づき、お客様の社会課題をクロスインダストリーで解決する戦略立案から実行までを一気通貫で支援し、持続可能な世界を実現します。ESGに関連する社会課題に対し、業種横断的な解決策を提供し、お客様のパーパス・ビジョン・ゴール実現に向けた改革を伴走することで、価値創出と成長に貢献します。

顧客課題の概要

ESG課題と自社事業の関連付けの不明確さ

効果的なESG戦略策定の難しさ

業種横断的な視点の欠如

ESG経営推進のための具体的な取り組み不足

多くの企業は、業種横断的な視点を持ちながら、自社のパーパス・ビジョン・ゴールとESG課題をどのように結びつけ、戦略に落とし込めばよいのか模索している段階です。

お客様の経営管理をデジタル活用により高度化し、経営における意思決定の質向上を支援

背景



日本企業では、データ利活用が十分に進んでおらず、経験や勘に頼った経営判断が依然として多く見られます。変化の激しい現代において、迅速かつ適切な意思決定を行うためには、データに基づいた経営管理の高度化が不可欠です。

事業内容

お客様の経営管理をデジタル活用により高度化し、経営における意思決定の質向上を支援します。データ活用基盤構築、データガバナンス設計、適切なデジタルツール導入、FP&A人材育成などを含むコンサルティングサービスを提供。事業ポートフォリオ管理や「稼ぐ力」向上のための意思決定など、マネジメント体験を変革し、経営管理プロセスの変革と人材育成を支援します。

顧客課題の概要

システム、データガバナンスなどが未整備

FP&A人材の不足

データに基づくタイムリーな意思決定が困難

経営におけるデータ活用が不十分

多くの日本企業ではデータが十分に活用されておらず、スピード鈍化によるビジネス機会損失、非効率な業務プロセスの未改善、不十分なリスク管理などの課題があります。

コスト改革やオペレーション改革を通じて業務効率化を達成するための戦略の立案・実行

背景



近年、企業は環境・社会・ガバナンス（ESG）に関連する社会課題への対応を強く求められています。持続可能な世界を実現するため、企業は自社の事業活動を通じて社会課題の解決に貢献する必要があります。

事業内容

深い業種知見と顧客理解に基づき、お客様の社会課題をクロスインダストリーで解決する戦略立案から実行までを一気通貫で支援し、サステナブルな世界を実現します。ESGに関連する社会課題に対し、業種横断的な解決策を提供し、お客様のパーパス・ビジョン・ゴール実現に向けた改革を伴走することで、価値創出と成長に貢献します。

顧客課題の概要

ESG課題と自社事業の関連付けの不明確さ

効果的なESG戦略策定の難しさ

業種横断的な視点の欠如

ESG経営推進のための具体的な取り組み不足

多くの企業は、業種横断的な視点を持ちながら、自社のパーパス・ビジョン・ゴールとESG課題をどのように結びつけ、戦略に落とし込めばよいのか模索している段階です。

変革推進の最大の難所となる人的課題に包括的に向き合う、人的資本経営実践のパートナー

背景



DXをはじめとする企業変革において、人的課題は最大の障壁となっています。事業戦略と人事戦略の非連動、人的資本の活用不足は、変革の足かせとなり、企業の持続的成長を阻害しています。

事業内容

企業変革における人的課題解決に特化したコンサルティングサービスを提供し、人的資本経営の実践パートナーとして事業の持続的成長を支援します。4つのX（従業員体験、組織、テクノロジー、変革）を統合したフレームワークを用い、企業固有の課題と変革目標に合わせたカスタマイズされたサービスを提供。適所適材、適時、適量の最適化を支援します。

顧客課題の概要

事業・人事戦略の不一致

人的資本の活用不足

変革推進における人材不足

従業員エンゲージメント低下

人材育成の遅れ、組織文化の硬直化、評価制度の不備、多様性の欠如、後継者育成の不足などにより、今後の生産性や企業成長率の低下などの危機に直面しています。

経営・事業・ITのアジリティを最大化し、経営・事業・ITの枠を超えた変革の実現に伴走

背景



従来のIT部門は企業活動の裏方として安定稼働を担ってきましたが、今後はDXでのビジネス貢献や企業変革の推進役として、よりプロアクティブな役割が求められています。

事業内容

経営・事業・ITの枠を超えたホリスティックかつプロアクティブなITデジタル戦略策定と実行支援を行うコンサルティングサービスを提供。IT戦略/ガバナンス構築、IT部門発のDX推進を可能にする変革、IT技術変革を包括的に支援。富士通グループの技術力、Uvanceソリューションとの連携により、顧客ニーズに最適なソリューションを提供します。

顧客課題の概要

IT投資対効果の不明確さ

システム開発のアジリティ不足

最新技術導入に伴うリスク管理

経営・事業・ITの連携

多くの企業でIT投資の判断基準や効果測定が不明確なため、投資対効果を最大化できていません。また、硬直的な開発プロセスによりビジネス変化への対応が遅れています。

現代におけるIT部門の役割変革に必要な具体的な取組をプログラム化し、実現に向けて伴走する

背景



企業は自社課題のみならず社会全体の課題解決への貢献が求められますが、多くの企業は社会課題解決に向けた具体的な取り組み方法を見出せていません。また、デジタル時代においてIT部門は、従来のシステム運用・保守だけでなく、事業貢献を最大化する役割への変革を迫られています。

事業内容

IT value transformationは、お客様のIT部門やデジタル推進部門の変革を支援します。具体的には、戦略に基づいたIT部門・サービスの変革プログラムの計画・実行・評価、テクノロジーを活用した事業・業務貢献のためのプロアクティブな提案、ITサービスのモダナイゼーション推進、IT運用・保守サービスの標準化とリソース流動化によるITサービスの最適配置とガバナンス支援を行います。

顧客課題の概要

社会課題解決への貢献方法の不明確さ

現代におけるIT部門の役割変革の必要性

事業貢献を最大化するためのIT活用方法の模索

既存システムと最新技術の連携の難しさ

これらの課題は相互に関連しており、IT部門の変革を通じて包括的に解決していく必要があります。

グローバルに展開する富士通流SAP/Salesforce/ServiceNowの導入コンサルティング

背景



グローバルスタンダードなこれらのソリューションは多くの企業で導入されていますが、プラットフォームを単に導入するだけでは十分な効果を発揮できません。企業のビジネスニーズに合わせて適切にカスタマイズし、既存システムとの連携を図り、効果的に運用していくことが重要です。

事業内容

富士通は、社会課題解決を目的とした事業ブランド「Fujitsu Uvance」の下、Business Applications領域において、SAP、Salesforce、ServiceNow（3S）を組み合わせた最適なソリューションを提供します。単体提供ではなく、Fit to Standardのアプローチで顧客の経営課題に対応。世界最大規模の導入実績と知見を活かし、データドリブン経営やOperational Excellenceの実現をEnd-to-Endで支援します。

顧客課題の概要

市場変化への迅速な対応の必要性

経営高度化の要求

グローバルスタンダードなソリューションの最適活用

データドリブン経営・Operational Excellenceの実現

ビジネス機会の損失や競争力の低下につながる可能性があるため、変化に対してビジネスを迅速に適応させることが急務です。

ニーズに応じたインフラの最適化を行い、顧客ビジネスの柔軟性とスピードを向上させる

背景



企業のビジネスニーズは変化が激しく、従来のオンプレミス環境や単一クラウド環境では対応が困難になっており、最適なハイブリッドインフラ環境構築はビジネスの柔軟性とスピード向上に不可欠ですが、設計・移行・運用が複雑化し、ビジネス部門とIT部門のギャップも課題となっています。

事業内容

FUJITSU Hybrid IT Serviceを通じ、複雑なハイブリッドインフラの設計・移行・運用を支援します。「クラウドかオンプレミスか」というインフラのハイブリッド化に加え、アプリケーション、ネットワーク、データセンターまでを含めたトータルなハイブリッド化をご支援。人材育成と組織文化変革を含む包括的なソリューションで、ビジネスとITの連携強化、DX推進を支援します。

顧客課題

インフラ最適化の複雑性

ビジネス部門とIT部門の連携不足

部門ごとのデータサイロ化

データガバナンスの欠如

多くの日本企業では主に部門ごとのデータ管理が原因となり、データサイロ化が起こり、データガバナンスの欠如において分析を実行する手前で課題が発生している。

開発手法にとどまらないアジャイルで真の組織変革を行い、顧客のパートナーとして事業を「共創」する

背景



VUCA時代において、企業は市場環境の急激な変化への迅速かつ柔軟な対応を迫られています。顧客ニーズの多様化と不確実性に対し、ビジネス価値を最大化するには、組織横断的なチームで変化に合わせ、アジリティ高く仮説検証を繰り返すことが不可欠です。

事業内容

アジャイルの適用に向けて、お客様の組織変革やビジネスの変革、ITアーキテクチャの進化を支援し、お客様自身が仮説検証繰り返しながら顧客価値の最大化を推進できるようになることを目指します。具体的にはアジャイルの手法や考え方をベースにお客様の経営層、ビジネス部門、IT部門それぞれに伴走し、お客様自身が仮説検証繰り返しながらビジネス（サービスやプロダクト）をリリースできるところまでご支援します。

顧客課題の概要

アジャイル手法の必要性が未浸透

ビジネス価値最大化のためのアジリティ不足

アジャイル組織への変革の難しさ

組織横断的な連携の不足

アジャイルを組織全体に適用するには、組織文化の変革、既存の業務プロセスとの整合性、評価制度の見直しなど、多くの課題に直面します。

AIを活用したデータ駆動型の課題解決を実現するコンサルティングアプローチ

Data & AI基盤「DI (Decision Intelligence) Platform」の提供による、社会課題・企業課題の解決支援

背景



データ量が爆発的に増加する現代、企業はデータドリブン経営による意思決定の高度化と業務効率化を迫られています。しかし、多くの日本企業では潜在化しているデータ活用が進んでおらず、データサイロ化や人材・戦略不足といった課題が顕在化しています。

事業内容

富士通はデータドリブン経営を目指す企業に対し、データ活用推進のためのコンサルティング事業を展開します。データ収集・統合・可視化から分析、意思決定支援までをEnd-to-Endでサポート。データエンジニアリング、データコンサルティング、AIコンサルティングの3つのロールを通じて、課題発見から仮説立案、PoC、実装、運用まで、各フェーズに合わせた最適なコンサルティングサービスを提供します。

顧客課題の概要

実行プロセス・方法論の課題

組織・人材の課題

データ・システム環境の未整備

データ活用戦略・目的の不明確さ

データドリブン経営の必要性は認識されつつも、具体的な導入・活用方法は確立されておらず、多くの企業が導入に苦労しています。

職場環境・働き方

People Promises

富士通には世界中の仲間とともに自分らしく働く選択肢があり、自身のパーパスの実現に向けて主体的に取り組むことができます。

Work Your Way



- リモートワーク対応
- コアタイムなしのフレックス勤務制度
- ドレスコードの自由化
- ライフスタイルに合わせた休暇
- クリエイティビティを発揮できるオフィス環境
- 愛犬と出社できる専用部屋“Dog Office”

Achieve together



- 世界中の多様な仲間とコラボレーション
- 大切にする価値観（挑戦/信頼/共感）
- 社内SNSなどを通じた柔軟なコミュニケーション
- DE&Iの取り組み
- eスポーツルームの設置

Do the right thing



- サステナビリティ・トランスフォーメーションの実現
- ウェルビーイングの向上
- 地域社会への参加
- 法規制の遵守、他者の尊重
- 地球環境問題の解決

Global reach, local impact



- グローバルなビジネス展開（約50カ国）
- あらゆるコミュニティーの人々の暮らしを支えポジティブで持続的なインパクトを提供

Trusted to transform



- デジタル社会の発展・DX推進
- 革新的なソリューション提供
- 新規事業創出プログラム
- 自ら変わり続ける、自律的なキャリア形成（学習環境・ボスティング制度の充実）

富士通では、全社員が魅力的な仕事に挑戦し、多様・多才な人々とグローバルに協働しながら常に学び、成長し続けることを目指しています。

ポスティング制度

社員がキャリア目標に合わせて、社内で公開されている空きポストに挑戦できる。（昇格・海外勤務含む）

Jobチャレ!!制度

富士通グループ内の別組織に約3か月～半年間だけ異動する制度です。視野の拡大やキャリア検討などの目的のために、組織や職種の枠を超えて挑戦できます。

Assign Me制度

自身が関心高い業務に手を挙げ、組織や業務の枠を超えてPJ参画できる制度です。1回1時間のスポット参加から、最長1年間のPJ参画まで可能です。

Career Café

同世代の社員が組織をまたいで集まり、今気になること・思うことを共有し、これからのキャリアを考えるヒントを得る場として設けています。

Fujitsu Learning EXperience

社員が好きな時間・場所で学べるようにポータルサイト (Fujitsu Learning Experience) を設け、社内外の有識者から学べる8000以上のコンテンツを提供しています。

資格取得支援

資格取得を目指す社員がスマホアプリで学べる学習動画を提供しています。仲間同士で目標を共有して励まし合い、情報交換をしながら学び合いの輪が広がっています。

1on1ミーティング

上司部下の間で、日々の業務から感じていることや悩んでいること、今後のキャリアへの思いまでを話す場として、月に一回以上実施しています。

副業

富士通外で多様な経験を積むことで自身のキャリアアップ・スキルアップを図るとともに、富士通に還元してもらえる好循環を目指しています。

コンサルティングスキルにおいては、共通スキル研修と自身が選択した事業領域にあわせた専門教育を整備

持続的に学び続けられるシステム



社員が好きな時間・場所で学べるようにポータルサイト (Fujitsu Learning Experience) を設け、社内外の有識者から学べる8000以上のコンテンツを提供しています。

資格取得支援

資格取得を目指す社員がスマホアプリで学べる学習動画を提供しています。仲間同士で目標を共有して励まし合い、情報交換をしながら学び合いの輪が広がっています。

富士通コンサルタント業務の専門教育

コンサルティング共通基礎力研修



コンサルティング専門教育 各プラクティスにおける専門教育

SV: Sustainability & Verticals	Agile	Key Focus Technologies
CX: Customer Experience	IT Value Transformation	Security
MX: Management Excellence	TX: Technology Excellence	Data & AI
EX: Employee Experience	OX: Operational Excellence	Hybrid Infrastructure
		Applications

様々な角度から自身のキャリアについて検討し、挑戦できる環境

ポスティング

自らをより成長させる仕事や強みを発揮できる新たなポジションへチャレンジ

1on1ミーティング

中長期的なキャリア開発や新たなチャレンジについて上司と対話します



入社

仕事 (ジョブ)

1on1

学び

アサイメント

仕事 (ジョブ)

1on1

学び

ポスティング

仕事 (ジョブ)

1on1

学び

Jobチャレ!!

仕事 (ジョブ)

仕事 (ジョブ)

副業

仕事 (ジョブ)

仕事 (ジョブ)

1on1

学び

パーパスの実現

キャリア目標の実現

Jobチャレ!!

希望部署に期間限定で異動し、異なる業務を経験できます

学びのプラットフォーム

目指すキャリアや自身の強み・弱みをふまえて、いつでも必要な学びを選択できます



ポスティングの歴史

2020 — ジョブ型人材マネジメントを導入

戦略実行のための人材流動化、
多様性向上を目的にポスティングを大幅拡大

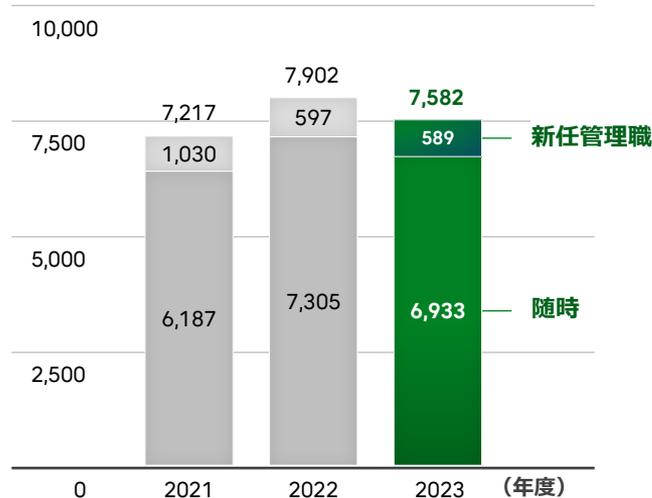
2022 — 応募対象をグローバルに拡大

4年間で応募者は**27,000人**を超え、
そのうち約**10,000人**の社員が実際に異動しています。

新任の管理職に関しては、全員がポスティング制度による選考を経る仕組みを採用しています。

流動性（ポスティング応募人数）

(人)





Borderless Office

テレワークの推進で働く場所の選択肢を増加
(自宅・オフィス・サテライトオフィス・カフェ等)



Smart Working

テレワーク業務を円滑に進める環境の整備
(全社共通オンラインコミュニケーションツールの整備)

軽量PCの提供



FUJITSU Thin Client FUTRO MU937
超軽量：799g 薄さ：15.5mm

数字で見る富士通の働き方・文化

富士通社員とその家族のWell-being向上に向け、組織や制度を全面的に見直すなどドラスティブな変革に取り組んでいます。



フレックスタイム制

Free



テレワーク継続率平均

80%



サテライトオフィス拠点

1900拠点



女性社員比率

20%

管理職社員：9.1%
エンジニア比率：30%



入社後3年定着率

89%



育児短時間勤務

男性 21人
女性 649人



育児休暇後定着率

男性 95.8%
女性 96.9%



育児休暇復職率

男性 100%
女性 100%



男性育児休職取得率

85.1%

キャリア採用

標準プロセス

※状況により選考プロセスや回数が変更になる場合があります。



ご関心をお持ちいただけましたら

各種WEBサイトへ

Click

Uvance Wayfinders 特設サイト

事業領域やお客様事例、コンサルティング事業強化に向けた施策など、Uvance Wayfindersの概要を発信しています。

Click

募集要項・ご応募

求人は随時変動しています。応募されたい求人が見つければご応募いただき、ご希望求人が無い場合や検討段階の場合は、キャリアコミュニティへの登録をご検討ください。適宜、合致した情報をお送りさせていただきます。

Click

キャリアコミュニティ登録

キャリアコミュニティとは、富士通に関心をお持ちいただいた方に対して、富士通に関するニュースやイベント情報、求人情報などを配信させていただくコミュニティツールです。